

2020年度第2回岩手医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会 議事録要旨

1. 日時：2021年2月2日（火）18時00分～19時10分

2. 会場：岩手医科大学附属病院10階大会議室

3. 出席者：【委員】三木保委員長、長谷川頌委員、奥寺高秋委員

【病院側】小笠原病院長、肥田医療安全管理部長、井上医療機器安全管理責任者、工藤薬剤部長、佐藤医薬品安全管理責任者、佐藤看護部長、遠藤病院事務部長、根子内部監査室長、医療安全管理部、病院事務部

4. 監査内容及び結果：

(1) 前回議事録の確認について

前回監査委員会の議事録について、委員から署名を頂きホームページに記載した旨の報告があった。

(2) 前回指摘事項の対応について

前回指摘事項の対応について、肥田医療安全管理部長より資料を用いて対応状況の説明があった。

(3) RRS（コードイエロー）の運用状況について

RRS(コードイエロー)の運用状況について、肥田医療安全管理部長より院内の取り組みが報告された。

(4) 病院機能評価受審報告について

肥田医療安全管理部長より、病院機能評価での指摘事項、及び対応状況について報告がされた。

5. 総評

- ・病院機能評価受審はとても良いことである。
- ・機構の審査は、非常に細かく、広範囲まで及び、指摘された部分もあると思う。指摘事項を踏まえて、今回の監査委員会で改善策、対応策を提示して頂き良かった。
- ・病院機能評価の指摘事項は、今後のモニタリング、データ上でのエビデンスを持って改善されたのかが評価される。半年、1年、また監査委員会を通じて取り組んで頂きたい。
- ・次回の監査委員会で、指摘事項を受けて設けた改善策がどのような効果を上げたのか報告頂きたい。
- ・指摘事項を受けて設けた新しい施策について、客観的評価ができる体制作りが必要である。
- ・病院機能評価の指摘は弱点でもあるが、重要なことであり改善することによって岩手医科大学の医療安全の質が高まるものである。
- ・コロナ禍で大変な状況であるが、医療安全体制をしっかりと維持して頂きたい。
- ・現在、認知症対応型のグループホームの外部評価に伺っているが、入所している方は長い期間、面会制限、外出制限など厳しい制限の中で頑張っている。介護されている方も大変だと思って見ているが、病院も同じように大変だと思う。コロナを乗り越えるまで苦しい中だと思うが、引き続き頑張りたい。

以上をもって、医療安全に係る監査委員会規程第2条ならびに第3条に基づく監査を終了したことを確認した。報告書を作成しホームページに公表するものとする。

2021年 6月 3日

委員長 三木 保

委員 奥寺 高秋

委員 長谷川 嶺